

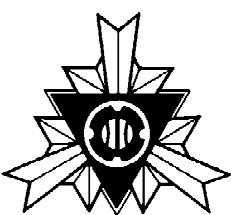
学区のあらまし



本校学区は、仙台市の南西部に位置し、茂庭台団地とその西北部の山際に点在する在来の梨野地区から形成されている。
東に秀峰太白山が四季折々の装いを凝らし、緑と太陽のふるさと茂庭台にふさわしい景勝の地にある。



<校章について>
(昭和60年12月6日制定)



旭光の中にある三角形の三つの柱は、「たくましい子ども」「豊かな心をもつ子ども」「進んで学ぶ子ども」を表しています。
内側の緑の三角形は、東の太白山、西の蔵王、北の泉ヶ岳の勇姿を象徴し、緑の色は校木「けやき」の緑、茂庭の街の豊かな自然、平和を象徴しています。
中の黄色の円と緑のMは、平和を愛し、太陽のように暖かく、時には激しく情熱を燃やして生きる姿を求めています。
デザイン [枅澤 怜 先生]

<校木=ケヤキ>
(昭和60年12月6日制定)